



第24号 令和5年1月
介護医療院 はなまる ☎66-7701 (直通)

明けまして おめでとうございます

昨年は大変ご心配をおかけしました。年末年始は寂しい思いをさせてしまい申し訳ありません。1月10日に終息致しました。2回目となると職員のメンタル面の打撃が少なくありませんでした。働く職員が少ない中、小さいお子さんのいるお母さんの職員が予防着、マスク2枚重ね、帽子を被ってレッドゾーンにケアに入って行く姿を見て「偉いね」と、声を掛けると私は心が弱っているためか涙目になってしまいました。働ける職員が少なくなり同じ人が働いていると、錯覚するほどでした。

せめて暮れには皆さんの肌着、パジャマ、寝具だけは新しい物に交換して新しい年を迎えて貰いました。ケアさんが「やるっきゃない」といって交換を頑張ってくれました。



クリスマス会中止になる

紅白歌合戦でも踊られたキツネダンスを皆で踊ろうと練習をしていました。耳と尻尾も準備していましたが残念でした。又、何時か皆で踊れる日を楽しみにしています。昨年は2月の節分と、10月の「はなまるスポーツの日」が中止になりました。大人数で集まるのが難しいので、日々数人で楽しめることを考えて行きます。

●**はなまる**内はクリスマス飾りからお正月飾りに替わりました。



この雪兎と、兎さんのついたリースは昨年退院されたご家族様の手作りで贈って頂き飾って楽しませてもらっています。本当にありがとうございました。



左の凧は昨年他界した私の母の晩年の手作りです。アルファベットを間違えずアップリケしたものだと、ほっとして飾らせて貰いました。母も喜んでいることでしょう。



見事な大きな凧がライトアップされて揚がっています。空を見上げると健康になるそうです。

皆さんが良い年になりますようお祈りします。